

株式会社 長岡歯車製作所

DX宣言書

2025年1月20日
株式会社 長岡歯車製作所
代表取締役 加納 孝樹

□ 経営理念

「量より質、易より難」
多品種少量生産品かつ、高精度高機能な歯車で社会に貢献していきます

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用し、品質向上に向けた迅速な対応を行うことで、高品質な製品を提供します
- ◆ 営業活動を強化し、お客さまとの関係を深めることで、顧客満足度の向上を目指します
- ◆ デジタル化を組織全体に広げ、組織の成長を加速するとともに、社員にとって働きやすい環境を実現します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2025年12月)

戦略 「品質管理業務のDX化による製品品質の向上」

- 施策
- ・ 製造部を中心としたDX推進チームを発足
 - ・ 製品の不良発生件数削減のため、紙媒体で蓄積された品質記録表を電子化する計画を策定、実行
 - ・ 電子化したデータを一元管理し、不良品発生の傾向を把握、要因の特定や対策案を検討、実行

➤ フェーズ2(2026年1月～2026年12月)

戦略 「デジタル技術を活用した営業活動の強化による顧客満足度の向上」

- 施策
- ・ DX推進チームに営業技術部社員を新メンバーとして追加
 - ・ 展示会でお客さまが商品をイメージしやすくするため、タブレット端末を活用し製品のデモンストレーションを実施する等、効果的な説明方法を検討
 - ・ 顧客情報を迅速に把握するため、CRM(顧客関係管理)等の導入を検討

➤ フェーズ3(2027年1月 ～ 2028年1月)

戦略 「採用活動の強化と働き方改革に向けた土台作り」

- 施策
- ・ DX推進チームに若手社員を新メンバーとして追加
 - ・ 会社ホームページと採用ページの一体化を確保するため、各リンク状況を整理し、改善策を策定・実行
 - ・ 採用ページのモバイル対応やナビゲーションの簡素化等、採用ページを強化
 - ・ DXへの取り組みを整理し、社外へ積極的に発信することで、採用活動を強化
 - ・ DX推進により創出した余剰時間を、有給の取得や時短勤務等、福利厚生制度の活用に充当

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ 会社・採用ページの刷新完了 : ～2028年1月
- ・ DXの取組発信件数 : 月1回以上(2027年1月～)
- ・ 製品の不良発生件数 : 2024年度比 50%削減(～2028年1月)